

ア ッ プ ル 杯

群馬・富山・埼玉・長野・岐阜の5県による団体戦（主管:JLTF 長野県支部）

岐阜県大会

- 【主 催】 日本女子テニス連盟岐阜県支部
- 【共 催】 各務原市テニス協会
- 【後 援】 日本女子テニス連盟 岐阜県テニス協会 岐阜新聞社、岐阜放送
- 【大会委員長】 藤原 ちえみ
- 【ディレクター】 牧村 洋子 Tel:090-5634-8558
- 【レフェリー】 安藤 千賀子
- 【大会委員】 梅田 宗子 小路 さおり 松下 祐紀
- 【種 目】 女子ダブルス オープンの部(3位決定戦有り)
55歳以上の部(1971年12月末日以前に生れた方)
- 【日 時】 2026年9月29日(火) 予備日10月6日(火)
受付 8:20~8:55 9:00~開会式 終了後試合開始
- 【会 場】 岐阜車体スポーツ広場(砂入り人工芝)各務原市各務山の前町 1-47-1
〒509-0105 各務原市各務山の前町 1-47-1 TEL:058-370-2818
- 【使用球】 ダンロップフォート
- 【試合方法】 すべての試合にノーアドバンテージ方式を採用
本戦 6ゲーム先取、コンソレーション 6ゲーム先取(敗者ボール使用)
ウォームアップはサービス4本とする
セルフジャッジ
- 【参加資格】 オープンの部・55歳以上の部(非会員、他県可)
- 【服 装】 テニスウェア(長ズボン可、ロゴ規定なし、フェイスマスク着用不可)
- 【その他】 ※オープンの部上位3ペア・55歳以上の部上位2ペアは、岐阜県代表としてアップル杯に出場していただきます
12月7日(月) 長野県やまびこドームで開催 交通費の補助があります
非会員の方が代表になられた場合は、JLTF 岐阜県支部に入会していただきます
本大会はすべてのプレイヤーを公平に扱います
試合中に発生した傷害についてはその場で対応はしますが、それ以後の責任は負いません
天候等やむを得ない事情により変更されることがあります
◎天候不良による中止や緊急の連絡は JLTF 岐阜県支部ホームページに掲載します
この大会で得た個人情報は大大会以外の目的には使用しません

☆注意事項☆

1. 受付時間までに試合のできる服装に着替え、二人そろって本部に届け出る。遅刻は失格とする。
2. 試合順序は本部掲示板を確認し、指定されたコート付近で待機する。
3. 前の試合終了後、直ちにコートに入り試合を始める。対戦相手が来ない場合はロービングアンパイアを呼ぶ。
4. ポイント間は 25 秒以内とし、エンド交代時は 90 秒以内の休憩とする。第 1 ゲーム終了後とタイプレーク中は休憩なしでエンドを交代する。
5. 試合終了後、勝者は直ちにスコアシートを本部に届け、次の試合の確認をする。

☆セルフジャッジについて（選手自身が判定とコールをします）

1. サーバーはサーブを打つ前にスコアをレシーバーに聞こえる声で言う。選手同士その時点のスコアを確認する。
2. ネットより自分側の判定とコールをする。
ボールがラインにタッチした時、見失って判定できなかった時は「グッド」
ボールとラインの間にはっきりと空間が見えた時は「アウト」「フォルト」
3. 判定とコールは、相手にはっきりと分かる声とハンドシグナルを使って、ボールの着地後速やかに行う。代表的なハンドシグナルは、人差し指を出して「アウト」「フォルト」、手のひらを地面に向けて「グッド」
4. ダブルスの判定とコールは、1 人の選手が行えば成立する。しかし、ペアの両選手の判定が食い違った場合はそのペアの失点となる。
ただし、ネット、ストラップまたはバンドに触れたサービスを、1 人が「フォルト」、パートナーは「レット（グッド）」とコールした場合は「（サービスの）レット」となる。
5. ペアの判定が食い違ったとしても「フォルト」「アウト」をコールした選手が「グッド」に訂正し返球が正しく相手コートに入った場合、1 回目は相手への故意ではない妨害としてポイントレットにする。そして、2 回目以降は故意に妨害したとして失点する。ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショット・エースまたは返球がアウトした場合は相手への妨害が起こっていないので、1 回目であってもミスジャッジをしたペアの失点となる。
6. 「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は、両選手・チームが判定とコールをすることができる。
7. サービスのレットはレシーバー側がコールする。
8. インプレー中、他コートからボールが入ってくるなどの妨害が起こった場合は、「レット」とコールしてそのポイントをやり直す。
ただし、レットがコールされる前に打たれたボールが、コート内に正しく入らなかった場合は、そのボールを打った選手・チームの失点。明らかなウイニングショット・エースとなった場合は、そのボールを打った選手・チームの得点。
ポイントが終了した後で、インプレー中に妨害があったとしてやり直しの要求はできない。
第 2 サービスのモーションに入った後に妨害があった場合は、第 1 サービスからやり直す。
9. 第 2 サービスからのインプレー中、第 1 サービスのフォルトのボールを誤って蹴飛ばした場合、相手選手がプレーを妨害したと判断した場合、「レット」をコールすることができる。2 回目以降は、その度に相手への故意による妨害となり、失点する。
10. 次の場合はレフェリーまたはロービングアンパイアに速やかに申し出る。
 - ・試合中、トイレ・着替えなどでコートを離れたい時
 - ・相手選手の言動やコール、フットフォルトなどに疑問、不服がある時
11. 試合中に発生したケガや病気の時は、レフェリーまたはロービングアンパイアに要求後、次のエンド交代時（緊急を要する場合は直ちに）、1 部位の症状につき 1 回の M T O が取れ、3 分間の手当てをすることができる。
筋ケイレンの場合、エンド交代の時間内に限り処置をしてもよいが、M T O をとることはできない。
12. レフェリー、ロービングアンパイアは、コート内外からフットフォルトのコールや選手の判定をオーバールールできる。オーバールール時の対応は、セルフジャッジについての「5.」と同じ。

☆試合中にわからない事や困った事が起きたら

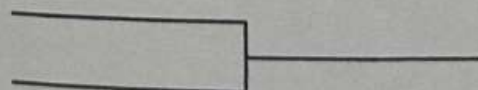
ロービングアンパイア(コート付近の通路にいます)を呼んでください。

アップル杯 岐阜県大会 オープンの部

2026.9.29



三位決定戦



第1シード 松原佳成重・安藤美千子

第2シード 江藤 晴美・伊塚 真紀

第3シード 鳥山 美樹・山下 恭子

アップル杯 岐阜県大会 55歳以上の部

2026.9.29

	氏 名 (所 属)	1	2	3	4	勝敗	順位	取得率
1	脇田寿美子・野村 奈美 (Link TS・岐阜ITC)							
2	西脇佐和子・工藤 栄子 (西濃クラブ)							
3	脇田 清美・田 口 泉 (中津クラブ・恵那峡TC)							
4	浅野 輝美・伊藤 益美 (ら・ぽーむ)							

試合順 1 vs 2 3 vs 4 1 vs 3 2 vs 4 1 vs 4 2 vs 3